

令和8年9月号 No.159
(2026年)

みんなで支えあう 心ふれあう やすらぎのまち



社協かしわら

編集発行 社会福祉法人 柏原市社会福祉協議会 〒582-0009 柏原市大正2-10-1

TEL 072-972-6786

FAX 072-970-3200

ホームページ

<https://kashiwara-shakyo.jp/>

メールアドレス

soumu@kashiwara-shakyo.jp



「ほのぼのちゃん」



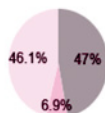
こちらどうぞ

令和8年度

運動期間 10月1日～12月31日

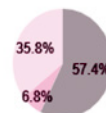
『赤い羽根共同募金運動』が始まります！

活動の対象



■ 高齢者	2,040,192円
■ 障害児・者	300,000円
■ その他	1,997,860円
合計	4,338,052円

活動の目的



■ 日常生活支援	2,490,192円
■ 社会参加・まちづくり支援	296,000円
■ その他の地域福祉支援	1,551,860円
合計	4,338,052円

令和6年度の募金の使いみち

「じぶんの町を良くするしくみ」として取り組まれている赤い羽根共同募金運動は、毎年10月1日～12月31日まで実施されています。柏原市では、区長会や民生・児童委員協議会、柏原市ボランティア連絡会など様々な団体からのご協力を頂き、集められた寄付金は様々な福祉活動等に役立てられています。

社協事務所移転のお知らせ



平素より当会が実施する福祉事業にご協力頂きありがとうございます。
この度、下記住所へ移転したのでご案内申し上げます。

新住所のご案内

〒582-0009 柏原市大正2丁目10-1
柏原市地域福祉センター（旧 KIホール）



事務所の詳細は次のページに掲載しています

街頭募金運動について

赤い羽根共同募金運動が始まる毎年10月1日に市内の駅前やスーパー等に立ち、街頭募金活動を行っています。私たちの活動を通じて、市民の皆さまに赤い羽根共同募金運動について広く知っていただければ嬉しく思います。



街頭募金の様子



社協HPで募金活動情報をcheck

赤い羽根共同募金



社協の新事務所(柏原市地域福祉センター)を紹介します！



電話：972-6760

- 生活の中での困り事への相談対応やボランティアへの支援等、地域に関わる活動を行っています。
- 【主な事業と各問合せ先】
- ・ ボランティア事務局
 - ・ 地区福祉委員会事務局
 - ・ ファミリーサポートセンター
 - ・ フードパントリー

地域福祉係

1面でお知らせしたとおり、社協の事務所が移転しました。アクセスは、JR柏原駅より徒歩約10分、市内循環バスきらめき号の最寄りバス停はJA柏原支店前です。

新事務所で気持ち新たに業務に励んで参りますので、引き続きよろしく願います。



高齢者福祉係

高齢者のみなさまや、そのご家族の相談を受けたり、心身の状態に合わせた支援の調整等を行ったります。「高齢者の総合的な窓口」です。

【主な事業】

- ・ 柏原市高齢者いきいき元気センター(地域包括センター)
- ・ 老人クラブ連合会事務局
- ・ 認知症総合支援事業

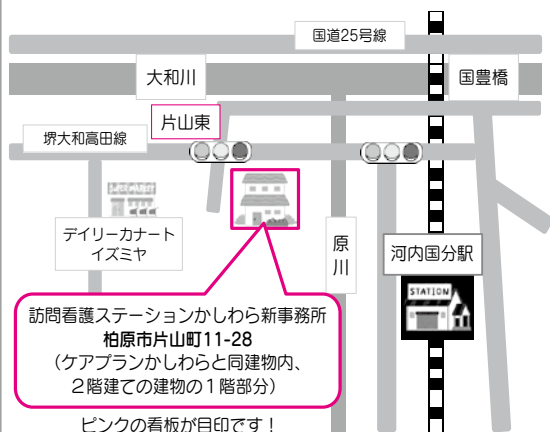
- ・ コミュニティソーシャルワーカー配置促進事業
 - ・ 日常生活自立支援事業
 - ・ 重層的支援体制整備事業
- 電話：972-6676



- ・ 生活支援コーディネーター事業
 - ・ 地域あんしん事業
- 【問合せ】
電話：970-3100

○訪問看護ステーションかしわら 事務所移転

「訪問看護ステーションかしわら」はオアシスから片山町へ事務所を移転しました。新しい事務所は、当法人の居宅介護支援事業所「ケアプランかしわら」と同じ建物になります。車や人がすぐそばを行きかう、オアシスとはまた違った雰囲気の中で業務をしています。これからも市民の皆様身近に感じていただける事業所を目指し、職員一同頑張っていきたいと思えます。今まで通り、柏原市内全ての地域へ訪問させていただきます。



総務係

社協の運営に関わる事務を行っています。

【主な事業】

- ・ 善意銀行、福祉基金
- ・ 赤い羽根共同募金事務局
- ・ 生活福祉資金貸付
- ・ 民生・児童委員協議会事務局

【問合せ】

電話：972-6761



地区福祉委員大募集!

地域の見守り活動にご協力ください



「地区福祉委員会って?」

「地区福祉委員会」は誰もが安心して暮らせるまちをめざして、様々な地域福祉活動に取り組んでいます。生活をする中で感じる身近な課題に対し、自分たちで考え取り組む住民主体の組織です。おおむね小学校区を単位として9地区（柏原東・柏原西・堅下北・堅下中・堅下南・国分西・国分中・国分東・堅上）に分かれており、それぞれの地域に根差した活動を行っています。

「地区福祉委員の活動」

友愛訪問（ひとり暮らし高齢者の見守り）、ふれあいサロンや子育てサロン、世代間交流活動などさまざまな活動をしています。「自分たちの地域のことは自分たちがよく知っている」地区福祉委員はそんな思いで自分たちの住んでいる地域をよりよくするために活動しています。



ふれあいサロンの様子
(柏原西地区)

地域をつなぐ優しさの輪

地区福祉委員をご存じですか?

「地区福祉委員だ」

なってみませんか?

高齢化社会がすすみ、支援を必要とする方が増える一方で担い手不足が課題です。

地域の問題や課題をひとりひとりが「わが事」としてとらえることが住みよいまちづくりにつながります。

地区福祉委員のあいさつや声かけ、ちょっとした見守りが高齢者や子育て世帯の安心につながります。いっしょに活動してもらえる方を募集しています。



ふれあいサロンの様子
(国分東地区)

まずはお話だけでも大歓迎♪
(問合せ) 地域福祉係

072-6760



地域の笑顔を支える

地区福祉委員ってどんな人?

今回は柏原東地区の地区福祉委員長として活躍されている赫（くろし）さんにお話を伺いました!

Q. 地区福祉委員を続けて何年ですか?

A. 10年になります。

Q. 長く活動されていますね。地区福祉委員をされたきっかけを教えてください。

A. 近所の地区福祉委員の方に誘われました。月1回でいいから一人暮らしの方の訪問手伝ってくれへん?って。それくらいならいいかなと思って。

Q. 活動の中で思い出に残っていることはありますか。

A. 地区福祉委員を引退された方とところに訪問した時に「もうう側になったら、来てもらえるのってすごく嬉しいってわかるわ!」と笑顔で言われて

いるのを聞いて、喜んでいただけるのが一番の励みですね。

Q. 最後に一言お願いします。

A. いろいろな活動も大変ですがやっぱり地域の方に「ありがとう」って言ってもらえることがすごくうれしいです。一緒に活動してくれる仲間が増えたらいいなと思っています。

最後に一言お願いします。

A. いろいろな活動も大変ですがやっぱり地域の方に「ありがとう」って言ってもらえることがすごくうれしいです。一緒に活動してくれる仲間が増えたらいいなと思っています。

Q. 友愛訪問の様子（イメージ）



友愛訪問の様子（イメージ）



赫 地区福祉委員長

